平成27年度南富良野大乗会事業実績報告書

1. 総括

今日の日本は急激に進む少子・高齢化の影響により、生産年齢人口の減少と高齢化率の急増において、諸外国にも例のないスピードで高齢社会を迎えています。

また、国の社会保障給付費は過去最高水準に達する一方で、生産年齢人口の減少を受けて経済成長の低下が懸念されるなど、膨らみ続ける社会保障関連費と減り続ける生産年齢人口などの不均衡な人口構造を要因に大きな社会問題に発展しています。このような背景から、福祉サービス事業の経営は過渡期にあり社会福祉法人の運営は難しい時代にあります。

平成27年度における各事業所の運営は、法人理念を基本に地域に根差した福祉サービスを推進することを目的に、社会福祉法人に求められている高い公共性と透明性の確保を図り、関係機関と連携・協力して社会福祉事業の健全経営の推進に努めました。

しかし、特別養護老人ホームの運営は、介護保険制度において報酬単価の引下げや入所 基準の見直しと全国的に深刻化する福祉の担い手不足が大きく影響して利用定員を満たし たサービス提供の役割を果たすことができませんでした。

なお、平成27年度は、次の事項を重点に取り組みました。

- (1) 法人本部においては、役員・施設管理者等の連携により、理事会及び評議員会の 開催や各種事業の進行管理と適正な事業運営の推進に努めました。 特に人材の確保と職員の定着率の向上に努めました。
 - ① 経営会議・運営会議を開催して、事業所間の事業遂行状況等の情報の共有を図り、当面する諸課題の協議・検討を行いました。
 - ② 人材の確保と定着率の向上について
 - ア 南富良野町地域雇用確保事業を活用した人材確保・定着対策規程を制定しまた。
 - ・金山地区と幾寅地区の是正を図る過疎地域支援制度の制定。
 - ・定住促進を図る持家取得促進制度の制定。
 - 地元雇用の促進を図る保育料支援制度の制定。
 - ・新規採用者の促進を図る赴任に係る費用支援制度の制定他。
 - イ 処遇改善一時金として、該当職員に特別手当を支給しました。
 - ウ 就職専門会社のWebサイトに求人情報を掲載しました。
 - エ 就職ガイダンスへの参加と福祉養成施設(学校)の情報交換に努めました。
 - (2) 南富良野町福祉担い手対策検討委員会に加わり、深刻化する人材不足・定着率の 向と各種福祉サービスの在り方について、協議・検討を行いました。その結果、平 成28年2月8日に三者間で「南富良野町における各種福祉サービスの在り方に関す る基本方針」確認書に調印しました。
 - (3)ご利用者の人権を尊重したサービス提供を推進するために、法人職員倫理綱領に基づく適切な介護・支援業務に取り組みました。特に、虐待の防止、苦情解決、個人情報保護等に関する権利擁護は、全職員に人権意識の高揚が図られる研修等を実施しました。
 - (4) 各種福祉サービスの提供に当たっては、関係法令を遵守した事業経営を推進しました。
 - ① 障がい分野においては、ご利用者の心身の状況や個性を尊重したサービス支援を基本に各種事業を推進しました。
 - ② 介護分野においては、ご利用者がいつまでもその人らしく暮らせるケアと尊厳ある生活づくりを基本に各種事業を推進しました。しかし、特別養護老人ホームふくしあの経営面においては、介護職員の適正配置に至らなく入居率が8割程度と報酬単価の減額改定等が影響して、事業活動収入が大きく落込みました。

早急に、健全経営に向けての対応策を講じる必要があります。

2. 管理運営について

(1)役員 (任期:平成26年11月1日から平成28年10月31日まで)

① 理事 (6名)

区分	理事長	職務代理者第1位	職務代理者第2位	理事
氏名	鷹嘴 充子	岩永廣一郎	秋元 忠	山上 隆裕、大宮 光明 大野 制(常務理事)

② 監事 (2名)

区分		監	事	
氏名	河原	澄和、	山西	春美

③ 評議員 (13名)

区分		評 議 員	
氏名	秋元忠、東須藤進、曽慶森敏範		政則、太田 聡志、後藤 冶子 茂樹、山上 隆裕、山西すみ子

(2) 理事会等を次のとおり開催しました。

日時	出席者	議案
第1回理事会 平成27年5月26日 11:20~0:20	世 理事 6 名 監事 2 名	議案第 1号 平成26年度監査報告について 議案第 2号 平成26年度南富良野大乗会事業美債報告について 議案第 3号 平成26年度南富良野大乗会会計決算について 議案第 4号 平成26年度南富良野からまつ園事業実債報告について 議案第 5号 平成26年度南富良野からまつ園会計決算について 議案第 6号 平成26年度南富良野こざくら園事業実債報告について 議案第 7号 平成26年度南富良野こざくら園会計決算について 議案第 8号 平成26年度グループホーム・ケアホームびあ事業実債報告について 議案第 9号 平成26年度グループホーム・ケアホームび協会計決算について 議案第 10号 平成26年度がんぷ~香房事業実債報告について 議案第11号 平成26年度がんぷ~香房事業実債報告について
		議案第12号 平成26年度ふくしあ事業実績報告について 議案第13号 平成26年度ふくしあ会計快算について 議案第14号 平成26年度 - 中國事業実績報告について 議案第15号 平成26年度 - 中国会計快算について 議案第16号 平成27年度南富良野こざくら園会計学の補田について 議案第17号 グループホームびも改修工事に係る入札結果等について 議案第18号 その他(協議・報告事項)について
第2回理事会 平成27年9月29日 9:30~11:00	理事 5 名 監事 2 名	議案第 1号 南富沙町における各種配けービンの在り方に関する基本が出象について 議案第 2号 福止は相解・定着が開い出きが開いまたの関連財産の一部均田とついて 議案第 3号 平成27年度南富良野大乗会会計算の補田とついて 議案第 4号 平成27年度南富良野からまつ園会計予算の補田とついて 議案第 5号 平成27年度南富良野こざくら園会計予算の補田とついて 議案第 6号 平成27年度がループホーム・ケアホームびは会計予算の補田とついて 議案第 7号 平成27年度がループホーム・ケアホームびは会計予算の補田とついて 議案第 8号 平成27年度なんぷ~香房会計予算の補田とついて 議案第 9号 平成27年度一味園会計予算の補田とついて 議案第 9号 平成27年度一味園会計予算の補田とついて 議案第 10号 その他(協議・報告事項)について
第3回理事会 平成27年12月7日 正午~0:55	理事5名 監事2名	議案第1号 特定個人情報取扱規程の制定について 議案第2号 就業規則の一部改正について 議案第3号 その他(協議・報告事項)について

第4回理事会	理事6名	議案第 1号 法人の人事ごったて
平成28年3月8日	監事2名	議案第 2号 就業規則の一部改正さっいて
13:30~15:20		議案第 3号 防災規程の制定について
		議案第 4号 特別賞与の支給こついて
		議案第 5号 平成27年度南富良野大乗会会計予算の補正について
		議案第 6号 平成27年度南富度野からまつ園会計学の補田こって
		議案第 7号 平成27年度韓富良野こざくら園会計学の補田さったて
		議業第 8号 平成27年度グループホームびあ会計子算の補田こついて
		議案第 9号 平成27年度なんぷ~香房会・仔算の補正とついて
		議案第10号 平成27年度ふくしあ会計算の補正されて
		議案第11号 平成27年度一味園会計予算の補正について
		議案第12号 その他 協議・報告事項 について
第5回理事会	理事6名	議第 1号 平成28年9 第129 次 について
平成28年3月23日	監事2名	議案第 2号 平成28年度 韓 について
$11:25 \sim 0:30$		議案第 3号 平成28年度 韓富良野からまつ園事業 個 第 について
		議案第 4号 平成28年度
		議案第 5号 平成28年度轄富良野こざくら園事業計画 (第) について
		議案第 6号 平成28年度轄富良野こざくら園会計予算 (案) について
		議業第 7号 平成28年度グループホームびあ事業1個(第)について
		議業第 8号 平成28年度グループホームびは会計子算(第)について
		議業第 9号 平成28年度なんぷ~香房事業計画 (案) について
		議案第10号 平成28年度なんぷ~香房会・計算 (案) について
		議業第11号 平成28年度ふくしあ事業計画 (索) について
		議案第12号 平成28年度ふくしあ会計算 第 について
		議案第13号 平成28年度― 味園事業・愐(案) について
		議案第14号 平成28年度― 味園会計予算 (案) について
		議案第15号 その他 協議・報告事項 について

(3) 評議員会を次のとおり開催しました。

日時	出席者	議案
月時 第1回評議員会 平成27年5月29日 9:30~11:00	出	議案第 1号 平成26年度監査報告について 議案第 2号 平成26年度南富良野大乗会事業実績報告について 議案第 3号 平成26年度南富良野からまつ園事業実績報告について 議案第 4号 平成26年度南富良野からまつ園事業実績報告について 議案第 5号 平成26年度南富良野からまつ園会計快算について 議案第 7号 平成26年度南富良野こざくら園事業実績報告について 議案第 7号 平成26年度前国良野こざくら園会計快算について 議案第 8号 平成26年度グループホーム・ケアホームびあ事業実績報告について 議案第 9号 平成26年度グループホーム・ケアホームびあ会計決算について 議案第10号 平成26年度グループホーム・ケアホームのあ会計決算について 議案第11号 平成26年度がんぷ~香房事業実績報告について 議案第12号 平成26年度なくしあ事業実績報告について 議案第13号 平成26年度なくしありまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
第 2 回評議員会 平成28 年3 月23 日 9:30~11:20	評議員 11名	議案第 1 号 平成2 8 年度南富良野大乗会事業計画(第)について 議案第 2 号 平成2 8 年度南富良野大乗会会計予算(第)について 議案第 3 号 平成2 8 年度南富良野からまつ園事業計画(第)について 議案第 4 号 平成2 8 年度南富良野からまつ園会計予算(第)について 議案第 5 号 平成2 8 年度南富良野ござくら園事業計画(第)について 議案第 6 号 平成2 8 年度南富良野ござくら園会計予算(第)について 議案第 7 号 平成2 8 年度グループホームびあ事業計画(第)について 議案第 8 号 平成2 8 年度グループホームが会計予算(第)について 議案第 9 号 平成2 8 年度がルポープホームが会計予算(第)について 議案第 10 号 平成2 8 年度がんぷー香房書計一算(第)について 議案第 1 号 平成2 8 年度がんぷー香房舎計予算(第)について 議案第 1 号 平成2 8 年度がんぷー香房舎計予算(第)について 議案第 1 号 平成2 8 年度がらした会計予算(第)について 議案第 1 号 平成2 8 年度小は合計予算(第)について 議案第 1 号 平成2 8 年度一味園事業計画(第)について 議案第 1 号 平成2 8 年度一味園事業計画(第)について

(4) 会計監査等を次のとおり実施しました。

日時	出席	内容(法人、各施設の会計処理等について)
平成 27 年 5 月 19、20 日	2名	平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月まで
平成27年8月4、5日	2名	平成27年4月から平成27年6月まで
平成 27 年 12 月 3、4 日	2名	平成 27 年 7 月から平成 27 年 10 月まで
平成 28 年 2 月 23、26 日	2名	平成 27 年 11 月から平成 28 年 1 月まで

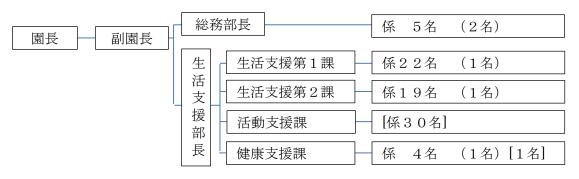
(5)職員体制

法人組織の強化を基本に円滑に組織が機能し各事業所間の連携が図られる職員の組織体制を推進しました。

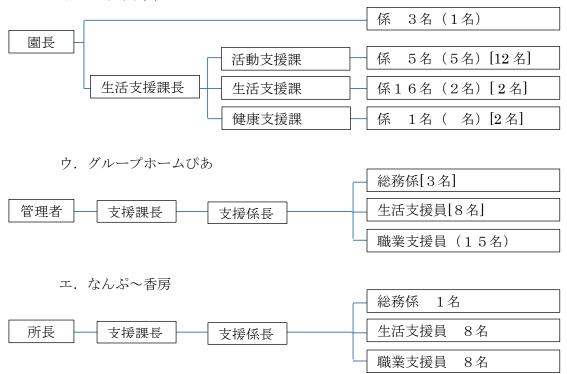
また、適正な組織を構築するために、8月期から採用試験を実施するなど出来る限りの求人活動に努めました。しかし、介護職員においては、新規採用者の確保が難しく適正な職員配置に至りませんでした。

① 組織 (平成28年3月31日現在)

ア. からまつ園



イ. こざくら園



オ. ふくしあ 総務課長 係 (1名) 3名 施設長 介護課長 係21名 (5名) [医務課長] 係 3名 カ. 一味園 [総務係長] 係 3名 (1名) 17名 (5名) 介護係長 園長 副園長 係 4名 (1名) [給食業務係長] 係 3名 医務係長

※()内は臨時・パート、[]内は兼務

②職員の退職、採用(正規職員・準職員等)

		退職	i		採用	・異動	
区 分	年度中	年度末	計	年度中	平成 28 年 採用者	E4月1日 異動者	計
(1)からまつ園		4	4		5	1	6
(2)こざくら園	1		1		2		2
(3)なんぷ~香房	2	1	3	1	1		2
(4)グループホームぴあ			0				0
(5)ふくしあ	4	1	5	3	4		7
(6)一味園	2	1	3	3	2	1	6
合 計	9	7	1 6	7	1 4	2	2 3

(6) 財務管理

- ①総括的な事業の経営化を図り、財務基盤の確立と施設間が連携した効率的な予算管理 を推進しました。
- ② 各会計予算の執行は、効率的・効果的な経営に努めました。
- ③ 法人監事と会計事務所による内部監査を実施し、適正な財務管理及び会計処理を行いました。
- ④ 法人ホームページを積極的に運用し、財務管理等に関する情報の開示をしました。

3. 役員研修の実施

次の研修を実施しました。

開催日	内容
平成 27 年 6 月 23~25 日	研修先:社会福祉法人江差福祉会(桧山郡江差町) 就労移行支援A型事業所 就労移行支援B型事業所他 內容:先進施設視察研修
平成 27 年 12 月 7~8 日	主 催:北海道社会福祉協議会 内 容:法人役員研修会(札幌市)

4. 人材の確保と資質向上

(1) 社会福祉事業は人が人に対して行う専門的サービスであることを踏まえ、人材の確保 と育成に努めました。しかし、雇用情勢の変化にともない介護職に限らず社会福祉事業 を行うための各種スタッフにおいて採用が困難な傾向にあります。

特に介護福祉士においては介護福祉士養成施設の定員充足率が5割を下回り、有資格者の担い手不足が深刻化しています。

(2) 法人職員の定着率の向上においては、正規職員の登用など柔軟な採用方法を実施し、 雇用の安定を図りました。

平成28年度新規採用者11名(障害:8名、介護:3名)は、正規職員で採用しました。また、地元出身者は5名で内1名はUターン者の採用です。

- (3) 法人職員の処遇改善の目的において、人材確保・定着対策規程を制定して人材の確保と定着化に取り組みました。
- (4) 就職専門会社と連携して、全国の求職者にWebサイトで求人情報を発信するとともに、適宜に法人ホームページの更新に努めました。
- (5) 南富良野大乗会人事考課制度において、育成面接等を通じて職制に応じた人材育成を 図りました。
- (6) 定期的な研修や外部研修により、福祉に携わる職員としての専門知識や支援技術の向上に努め職員の資質向上を図りました。

自己研鑚において、新たに介護福祉士等の国家資格取得者が増え専門性及びサービスの質の向上が図られました。

5. 地域貢献活動の推進

社会福祉事業を担う社会福祉法人として、地域に根差した福祉サービスの推進と各事業所が地域の社会資源としての一躍を担えるよう、地域貢献に繋がる公益的な取り組みに努めました。

6. 虐待防止対策について

- (1) 各事業所に虐待防止対策委員会を設置して、点検を行い虐待防止に努めました。
- (2) 虐待防止法や虐待対応規程等に基づき、虐待防止責任者を中心に全職員の権利擁護意識の一層の高揚を図りました。
- (3)職場研修(OJT)と職場外研修(OFF-JT)を実施しました。また、権利擁護に関する研修会は計画的に受講し、受講者による復命研修を実施して全職員に周知ました。

7. 安全・衛生管理

- (1) 事故防止に対する意識の向上を図り、ご利用者の事故等を未然に防止するとともに、事故発生時は適切な対応を行い再発防止における是正処置を図りました。
- (2) 施設内外の環境衛生に努め、施設内感染や疾病発症の予防と衛生教育に取り組み、集団感染に繋がる事態の発生はありませんでした。
- (3) 交通規則を遵守した交通安全の推進を図りました。

8. 非常災害対策について

法人の防災対策規程を新たに制定するとともに、防災支援活動マニュアルにおいて、火災・落雷・地震・水害・雪害の発生時に適切に対応できるように体制整備を図りました。 また、各事業所の防災訓練等の推進と防災体制や緊急時に備えた防災用品等の整備充実に努めました。

9. 研究発表会の開催

研究発表会を次のとおり開催しました。

開催日	開催場所	発表数	参加者
平成28年2月12日	保健福祉センターみなくる	1 8	法人役員、評議員、職員 (社福)ねむのき福祉会 (社福)新生会、(社福)旭聖会

10.情報公開・開示について

(1) 法人の事業や経営状況に関する情報をホームページにおいて発信し、透明性且つ開かれた法人経営に努めました。

また、新たにフェイスブックを立ち上げ情報の発信をしました。

(2) 地域住民を対象とした法人広報誌「大乗会通信」を発行しました。

発行	発行日
第 37 号	平成 27 年 5月 1日
第 38 号	平成 28 年 1月 1日

11. 苦情の対応について

苦情の際には解決規程に基づいた苦情受付体制を図り、苦情などの申し出はありませんでした。

12. 個人情報保護について

個人情報保護に関する基本方針等に基づき適正な情報管理に努めました。マイナンバー制度の取扱いに関する特定個人情報取扱規程を制定しました。